

図書館だより

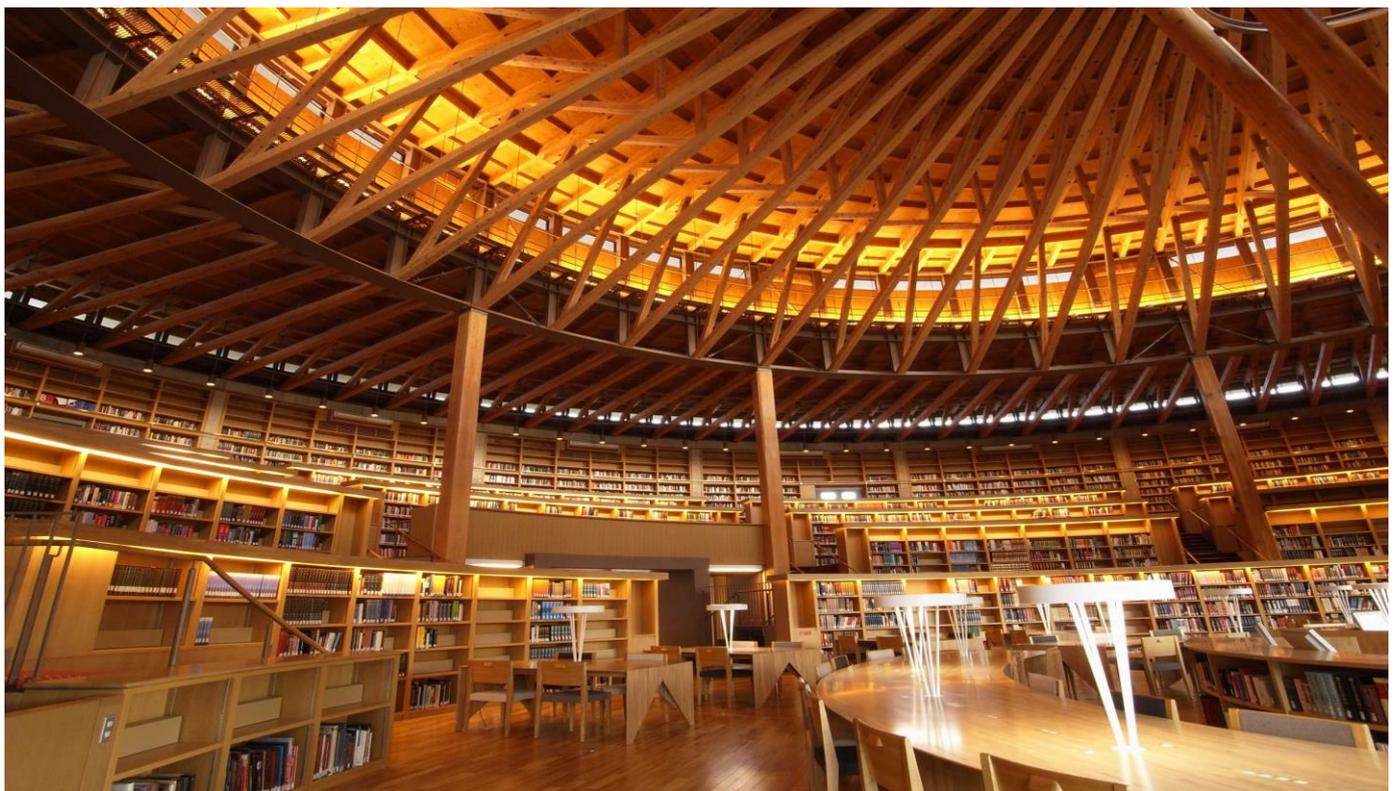
名寄市立大学図書館

2018 No.2 12月26日



シリーズ1 日本の大学図書館・国際教養大学(秋田市)

緑豊かな秋田市の中心部より車で40分、秋田空港まで5分の距離にある国際教養大学 (Akita International University, 以下、AIU) は「国際的に活躍できる人材を育成する世界水準の大学」を目指し、「授業はすべて英語で行う」「少人数で議論中心の教育」「新入生は外国人留学生と共に1年間の寮生活」「在学中に全員1年間の海外留学を義務付ける」そして眠らない図書館として有名な「24時間オープン」の図書館での学習・研究環境の提供など、2004年当時としては非常にユニークな教育方針を掲げ、日本初の公立大学法人として誕生しました。学部生の25%程度の留学生を海外から迎え、小規模ながらも国際色豊かな大学です。



2008年に旧図書館を移転・新築し、国際教養大学キャンパスに仙田満氏デザインによる「知のシンボル」となる図書館棟が完成しました。別棟であった図書館と情報学習教室を一体とし、AIU図書館(のちに、中嶋記念図書館と名称変更されました。)は能動的学修・評価センター(アカデミック・キャリア支援センター、学修達成センター、言語異文化学修センター)、IT教室(ITLab)を併設した複合施設となっています。

AIU図書館の魅力は以下の4点に集約することができます。

(1) 24 時間 365 日開館

AIU 図書館は開学以来、図書館の 24 時間 365 日オープンを継続してきました。カウンターでは深夜まで職員が対応し、自動貸出機を利用することによって、常時資料の貸出が可能です。図書館職員の朝一番の仕事は、図書館で眠ってしまった学生を起こすことです。キャンパス内居住率が 8 割を超える AIU の学生にとって、必要不可欠な施設図書館となっています。

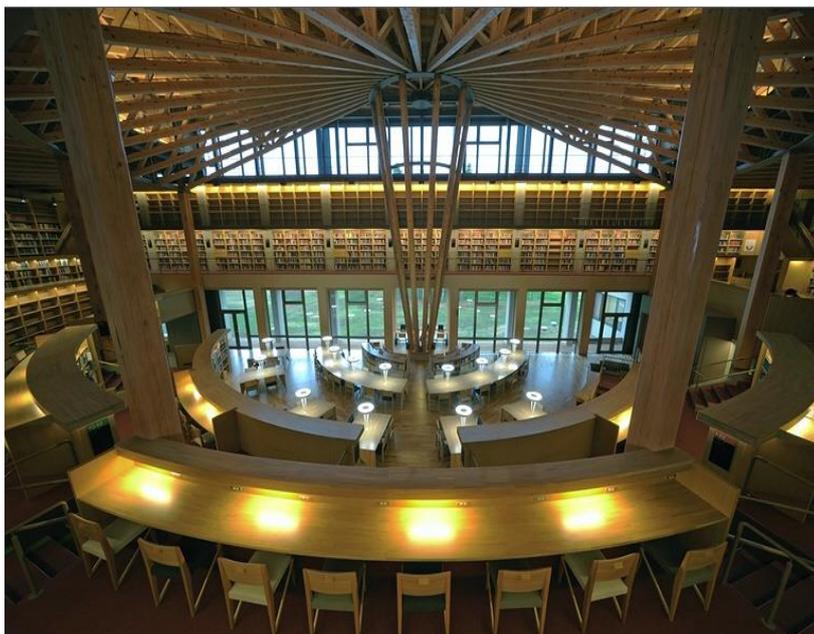
(2) 学習意欲を喚起する「本のコロセウム」

半円の段状空間「本のコロセウム」をテーマとしたデザインで、天井高 12m、半径 22m のグレートホールは、秋田産スギ製材による放射構造を用いて、和傘のように繊細で深遠な木造空間です。伝統技術を生かした傘型の梁が秋田杉の美しさと木材の温かみを利用者にと与えています。半円形に、そして段状にも広がるコロセウム状の空間は、中心部の座席に対しては本に固まれる喜びを、段上の外周部の閲覧席に対しては展望的な景観を提供し利用者の学習意欲を喚起する空間を構成しています。ライブラリーホール(大閲覧室)の中央には、6 本の杉が天井を支え、その勇壮な姿は圧倒的な存在感を誇っています。



(3) 環境適応型エコ設計

自然豊かなキャンパスにマッチした木造施設(一部 RC)は、秋田杉の使用を基本とし、土台など部位によっては他県産材や外材の別樹種を使用した方が耐久性の面からも良い場合があるため他材を併用しています。また、集成材は使用せず、製材で一般的に流通している材木を使用し、コスト低減に努めています。グレートホールな



ど大きな空間はクールヒートトレンチ方式により、地熱の影響を受けた空気を下から建物内に取り入れ、夏季及び冬季の空調エネルギーの節減を図っているだけでなく、照明やパソコン・体温による温熱を建物の上部で集めて再利用し熱源コストを低減させています。また、LP ガスによるガスヒートポンプエアコン(GHP)を採用し、電気に比べ厳冬期の能力低下が少なくなっています。

(4) 諸機能に配慮した施設・設備

図書館資料の収容スペースは約 13 万冊、閲覧スペースは 300 席。5 階層に分かれた閲覧スペースには、1 階、中 2 階、2 階をつな

ぐエレベーターと、その中間の階には昇降リフトを設置し段差を克服したバリアフリーの設計となっています。図書館は 7 つのゾーン(レッド・ピンク・イエロー・イエローグリーン・グリーン・ブルー・パイオレット)に色



分けされたサインを目印に、ライブラリーホールには洋書が LC 分類（Library of Congress classification=米国議会図書館分類）、東南 1 階側には和書が NDC 分類で整理され、利用者の求める本が容易に探せるように配架が工夫されています。

また、季節・天候に左右されることなく、寮及びカフェテリアから図書館棟へのアクセスを可能にする屋内の通路(2階渡り廊下=スカイウォーク)を確保し、さらに図書館へのアクセスを 1 階入口へ一本化することで管理面を充実させています。

各利用者の学習活動の動機や目的、条件に対応するため、本に固まれたライブラリーホール(大閲覧室)と窓側に閲覧席が並ぶ 1 階閲覧室、その中には大テーブルや個人デスク等があり、多様な学習環境が選択できるよう工夫されています。

椅子はホワイトが小柄な方用(日本の標準サイズ)、グレーは背の高い方用、濃いグレーは特に背の高い方用と座位の高さが異なる 3 色の椅子を用意し、1 階閲覧室は広い窓からの

光を浴びて、またライブラリーホール側は本に固まれた落ち着いた雰囲気を利用者が自身の好みで選び、学習できるように工夫されています。時間的な利用人数のばらつきに対応するため、書架の照明は必要な箇所のみ点灯するほか、持ち運び可能な電気スタンドも用意するなど、最小限のエネルギーで必要箇所に必要な明かりを用意しています。また、吹き抜けという構造上、1 階から 2 階へ暖められた空気が上がるため、1 階は涼しく 2 階は暖かくなり、日本全国・世界各国から来ている学生の好みに対応できるように設計されています。

また、予約制で 2 名から利用可能な「グループ学習室」(最大 8 人まで)は人気が高く、ゼミ活動や学生たちの自主的な学習に深夜まで非常によく使われています。3 室あるグループ学習室は間仕切りをなくすことにより、大きな会議室としても利用が可能です。



【所蔵資料数】(平成 30 年 4 月 1 日現在)

図書 : 81,620 冊

(洋書 : 52,069 冊、和書 : 29,551 冊)

雑誌 : 163 タイトル

(洋雑誌 : 100 タイトル、和雑誌 : 63 タイトル)

電子書籍 : 約 313,000 タイトル

電子ジャーナル : 約 2,000 タイトル

(西田麻衣子)

私と図書館

2E 千葉未久

私は、今年度5月から学生アルバイトとして勤めています。栄養学科2年の千葉未久です。アルバイトを始める以前の私は、図書館の利用といってもリーダー（英語の多読教材）の本を借りる程度でした。そもそも他のスペースに足を運ぶこともなく、図書館がどのような企画をしているのかなどはほとんど知りませんでした。

アルバイトでは、カウンターでの対応や図書の配架、本棚の整理等の業務が中心ですが、新しく入った図書のポップ作成もしています。2階にある新着図書スペースで皆さんに少しでも多くの本に興味を持っていただけるよう、色や文字の大きさ、イラストなどを工夫することは難しいですが、返却図書に自分がポップの担当になった本があり、手に取っていただけたことが分かることがあると、とても達成感があり、次の本に向けてのモチベーションがさらに上がります。

加えて、業務の中で、たくさんの図書に触れることで、様々な講義や専門科目に応用できそうな本の存在を知ったり、直接的には専門分野でないものの本を読んだりする機会が多く、レポートなどの参考文献に選べる本の範囲が広がりました。また、本図書館にある漫画は本学の各学科に関連したものが多く、活字があまり好きではない方にも楽しく読めるのではないかなと思います。



市立図書館第1回ビブリオバトルに参加！

1H 山崎颯太



今回私は、市立大学図書館の推薦で市立図書館のビブリオバトルに参加することになりました。名寄本読み聞かせ隊の方や、地域の方など様々な方、様々な年齢層の方が参加していました。私は、森見登美彦著の、『恋文の技術』という本を紹介しました。

この本は、全体を通して手紙のみで構成されている、書簡体小説というものです。書簡体小説として、有名なものは、『若きウェルテルの悩み』などがありますが、著者が、1人だけです。それにより少し飽きてしまうこともあるのですが、森見登美彦の『恋文の技術』は、途中の章で著者が変わるため、飽きることなく最後までスムーズに読むことができます。また、大学生ならではの阿呆な悩みや話など、クスッと笑える内容もあるので、読みやすい内容になっていると思います。そして、森見登美彦の作品は、世界観が繋がっており、この中にも、その片鱗は、見られます。なので、森見作品の入門編としても大変オススメの1作です。

この本で私は今回、最後ジャンケンで優勝することが出来ました。前回この大学であったビブリオバトルではじゃんけんでは負けてしまい、惜しくも2位でした。なので、今回優勝出来て、リベンジを果たせたと思います。

まだ図書館を十分に利用しきれていない方にもこれまでもたくさんご利用いただいている方にも、もっと図書館に行きたいと思えるような環境づくりに努めていきたいと考えていますので、お時間のある時にぜひ図書館に来館し、利用してみてください。

お知らせ



◆年末年始の開館スケジュール

12月29日～1月6日は休館です。

1月7日より通常開館いたします。

(9:00 開館—21:00 閉館)

図書館だより 2018年第2号
2018年12月26日発行
名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館
〒096-8641



名寄市西4条北8丁目1番地